

## 「とっとりプラごみゼロ」チャレンジとは

使い捨ての容器包装廃棄量が世界で二番目に多いと言われる日本では、これまで以上にプラスチックごみの削減、回収、リサイクルを進めることが重要です。

鳥取県においても、プラスチックごみゼロを目指し、プラスチックごみの排出抑制・リサイクルを積極的に推進するため、県民、企業、行政等、官民一体となって「とっとりプラごみゼロ」にチャレンジしていきます。

とっとりプラごみゼロの実現のために

# 「とっとりプラごみゼロ」 チャレンジ推進フォーラム

令和元年

# 10月11日 金

入場無料

14:00~16:15 (開場 13:30~)

鳥取市尚徳町 101-5

## とりぎん文化会館 小ホール

[定員] 先着 500名 ※要約筆記、手話通訳あり

[お申込] メールまたはFAXでお申込みいただけます  
当日参加も歓迎します

14:00 開会、基調講演

14:50 フォーラム

16:00 プラごみ削減協力企業への登録証授与式

16:05 プラごみゼロチャレンジ映像・写真コンテスト表彰式

16:10 「とっとりプラごみゼロ」チャレンジ宣言、閉会

マイボトル・マイカップ運動の推進、使い捨てプラスチック製品の削減や回収の徹底等、プラごみ削減に取り組んでいただける企業・団体等を募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.pref.tottori.lg.jp/286263.htm>

詳細▶



「とっとりプラごみゼロ」  
チャレンジ

## 基調講演

### 講演「ローソンで発生する廃棄物の現状と削減に向けての取り組み」

#### 三浦 弘之氏

(株)ローソン 事業サポート本部  
環境社会共生・地域連携推進部マネージャー

廃棄物削減・管理を主業務として、店舗・本部から排出される廃棄物の発生抑制・リサイクルを推進している。日本フランチャイズチェーン協会環境委員会委員、農林水産省中央環境審議会循環型社会部会食品リサイクル専門委員会(第17回)にて社の食品リサイクルに関する取り組みを説明した。



## フォーラム

### テーマ「とっとりプラごみゼロ」実現のために

#### ●パネリスト

基調講演講師 | 三浦 弘之氏

(株)ローソン 事業サポート本部 環境社会共生・地域連携推進部マネージャー

地元団体

中谷 英明(かにクン)氏

(鳥取県政ジオバイザリースタッフ、鳥取BLUE代表)

プロサーファー

武知 実波氏

(SURFRIDER FOUNDATION JAPAN アンバサダー)

#### ●コーディネーター

松村 治夫氏 (鳥取県環境審議会会長、元公立鳥取環境大学教授)



<参加申込方法>下記にご記入の上、FAXまたはメールでお申込みください。当日参加も歓迎します。

FAX 申込書	申込者(代表者名、団体名等)	御連絡先(電話番号)
	参加人数	( ) -
名	FAX 0857-26-7563	メール junkanshakai@pref.tottori.lg.jp

●資料等の配布物がありますので、マイバッグをご持参ください

主催：鳥取県(循環型社会推進課)

申込・お問合せ先 鳥取県(循環型社会推進課) TEL0857-26-7198 FAX0857-26-7563 E-mail: junkanshakai@pref.tottori.lg.jp